

令和4年度 キャリアラダー I 教育目標・内容

<研修目的>

キャリアラダー I の到達目標が達成できるよう、必要な知識・技術・態度を学ぶことができる。

<レベルの定義>

1. 基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する
2. 病院、看護部の理念を理解し、助言を受けながら専門職として責任ある行動がとれる

時期	目標	内容
新卒者 I 4/6(水) 4/11(月) 4/15(金) <3日間>	<新人教育> ・プリセプターシップ、支援体制を理解することができる ・新人教育計画を理解し自己の成長と目標をイメージすることができる <安全な看護 I > ・看護場面での安全管理の必要性と方法を理解することができる <感染管理 I > ・看護場面での感染防止の必要性と方法を理解する事ができる <薬の知識 I > ・薬剤の基礎知識を学ぶことができる <防火・防災 I > ・施設内の設備・避難経路を知ることができる <看護師としての責任> ・看護専門職としての責任を理解することができる <検体の取り扱い> ・検体に関する基礎知識を学ぶことができる <看護基本技術> ～褥瘡予防・移乗移動・採血・点滴静脈注射～ ・当院の手順に沿って看護基本技術の知識・技術を確認することができる	講義、演習、グループワーク <新人教育> 病院看護部理念・新人研修教育計画・プリセプターシップ・個人目標ファイル、ポートレートファイルの活用方法など <安全な看護 I > 安全な看護における基礎知識と技術・確認行動の方法など <感染管理 I > 手指衛生・PPE など <薬の知識 I > 点滴・内服薬に関する基礎知識など <防火・防災 I > 施設内の消火設備と避難経路・連絡体制など <看護師としての責任> 看護師としての責任行動など <検体の取り扱い> 採血管の種類と特徴・採血順の注意点など <褥瘡予防> 排泄援助におけるオムツの適切な使用・ポジショニング・褥瘡皮膚トラブル時の対処方法など <移乗移動> 移乗移動時の基礎知識と介助方法など <採血点滴> 静脈注射の指針、法的責任について・採血・点滴静脈注射演習・アンプルの取り扱いなど

時期	目標	内容
新卒者Ⅱ 5/13(金) <1日>	<看護記録> ・当院基準・手順に沿って、看護記録の目的・方法を確認することができる <看護必要度> ・重症度、医療・看護必要度の目的・評価方法について学ぶことができる <一時的吸引> ・当院の手順に沿って、看護基本技術の知識・技術を確認することができる	講義、演習、グループワーク <看護記録> 看護記録の構成要素・フォーカスチャータリング・看護記録の法的位置づけなど <看護必要度> 看護必要度の意義と目的・看護必要度の評価方法など <一時的吸引> 一時的吸引の理解と実践
医療機器 安全研修 5月～8月 <午後研修>	・医療機器を安全に使用するための知識を得ることができる	講義、演習（別紙参照） ・MEセンターの業務について ・医療機器について
教育専従者 面接	・職場適応状況を確認する ・リアリティショックの状況把握とOJTの進捗状況把握 ・不安悩みの表出 ・健康状態チェック	年2～3回実施する(6月・11月・必要時)
新卒者Ⅲ 6/17(金) <1日>	<摂食嚥下・NST・口腔ケア> ・当院の手順に沿って摂食嚥下・NST口腔ケアの知識・技術を確認することができる <安全な看護Ⅱ> ・看護場面での安全管理の必要性と方法を理解することができる <薬の知識Ⅱ> ・ハイリスク薬剤の基本的知識を学ぶことができる ・術前・検査前に休薬する根拠を知る <3か月の振り返り> ・自己の3か月の実践を振り返り課題を明確にすることができる	講義、演習、グループワーク <摂食嚥下・NST・口腔ケア> 摂食嚥下訓練に関する一連のフロー・NST・口腔ケアに関する看護など <安全な看護の実施> 指示受け、与薬に関わる対策・確認行動など <薬の知識Ⅱ> ハイリスク薬・術前・検査前の休薬麻薬の取り扱い・薬とアレルギーなど <3か月の振り返り> グループワーク・発表

時期	目標	内容
新卒者Ⅳ 7/15(金) <1日>	<血液製剤の基礎知識> ・血液製剤の正しい知識と取り扱いを学ぶことができる <輸血療法の看護> ・当院の手順に沿って、輸血療法の看護に関わる知識・技術を確認することができる <フィジカルアセスメント> ・フィジカルアセスメントの概念・方法の基礎を理解することができる	講義、演習、グループワーク <血液製剤の基礎知識> オーダーから出庫までの流れ・血液製剤の保管・取り扱い方など <輸血療法看護> 輸血の実施時と注意点・観察項目・副作用時の対処など <フィジカルアセスメント> フィジカルアセスメントの概念・フィジカルイグザミネーションの理解と実践
新卒者Ⅴ① 8/19(金) <午後研修>	<感染管理Ⅱ> ・看護場面での感染防止の必要性と方法を理解することができる <共同看護計画> ・当院の基準・手順に沿って共同看護計画を理解し、個別性のある看護計画について考えることができる	講義、演習、グループワーク <感染管理Ⅱ> カテーテル関連血流感染予防策・その他の感染予防対策など <共同看護計画> 患者と共に立てる看護計画の理解と実践
新卒者Ⅴ② 9/16(金) <1日>	<緊急時の看護> ・緊急時の患者の状態をアセスメントし優先順位を考え助言を受けて対応がすることができる ・SBARを用いた報告・連絡・相談ができる	講義、演習、グループワーク <緊急時の看護> 急変時シミュレーション転倒・窒息・気管内挿管に必要な物品の理解と介助方法・バックバルブマスクの組み立てかた・救急カートの物品・SBARでの報告実践など

時期	目標	内容
新卒者VI 10/14(金) <1日>	<糖尿病看護> ・糖尿病を理解し基本的看護を学ぶことができる <メンバーシップ> ・メンバーシップを理解し、チームの一員として具体的な行動を考慮することができる <6か月の振り返り> ・自己の6カ月の実践を振り返り課題を明確にすることができる	講義、演習、グループワーク <糖尿病看護の理解> 療養指導・フットケア・糖尿病薬、インスリンの特徴・低血糖時の対処法など <メンバーシップ> メンバーシップの基本・メンバーシップを発揮するための行動など <6ヶ月の振り返り> グループワーク・発表
新卒者VII 11/18(金) <1日>	<がん化学療法看護> ・当院の手順に沿って、がん化学療法看護に関わる知識・技術を学ぶことができる <安全な看護III> ・安全な看護の提供のために危険予知トレーニングで事故防止の取り組みを考慮することができる <地域連携> ・地域連携、他職種との協働について理解することができる <意思決定支援> ・患者・家族の思いや考え、希望を理解するための関わり方について学ぶことができる	講義、演習、グループワーク <がん化学療法看護> がん看護、がん化学療法時の観察、対応など <安全な看護III> KYTの基礎的知識・KYT演習 <地域連携> 地域包括ケア病棟の特徴・多職種と協同して行われる退院支援の実際など <意思決定支援> 意思決定支援における知識・技術・態度、患者・家族のニーズをとらえるコミュニケーションなど
新卒VIII 12/9(金) <1日>	<感染管理III> ・看護場面での感染防止の必要性と方法を理解することができる <安全な看護IV> ・医療安全推進活動について理解し、自己の行動を振り返り、課題を明確にすることができる <高齢者・認知症看護> ・高齢者・認知症について理解し、高齢者・認知症看護を考慮することができる <看護倫理> ・よりよい看護について考えることができる	講義、演習、グループワーク <感染管理III> 感染予防策の基本・疾患別予防策（ノロ、インフルエンザ、COVID19など） <安全な看護IV> 医療安全推進室の役割と取り組み・当院の事故の傾向など <高齢者・認知症看護> 高齢者の特徴、認知症の理解と看護など <看護倫理> 看護倫理の基礎知識・看護倫理綱領について

時期	目標	内容
新卒者IX 2/3(金) <午後研修>	<防火・防災Ⅱ> ・災害発生時の初期行動について考えることができる <エンゼルケア> ・当院の手順に沿って、エンゼルケアの知識・技術・態度を学ぶことができる	講義、演習、グループワーク <防火・防災Ⅱ> 災害発生時の初期行動・アクションカードについてなど <エンゼルケア> エンゼルケアの基礎・エンゼルケアに携わる姿勢や態度など
新卒者X 3/17(金) <1日>	<看護体験を語る> ・自己の看護体験を振り返り、看護実践に意味付けができる <1年の振り返り> ・自己の1年の実践を振り返り、課題を明確にすることができる	グループワーク、発表 <看護体験を語る> 自己の看護の振り返り <1年の振り返り> 自己の成長の振り返り・次年度に向けての課題と取り組み

令和4年度 医療機器安全管理研修

1. 目的：医療機器の適正使用に関する知識と技術の習得
2. 参加者：新卒看護師及び新入職看護師希望者
3. 会場：2階講堂
4. 開催日程と内容

日 時	内 容	実技体験内容
令和4年5月23(月) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・輸液ポンプの原理と取り扱いについて(実技) ・シリンジポンプの原理と取り扱いについて(実技) 	セットの方法 アラーム対処
令和4年6月28(火) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素残量計、酸素ポンベの取り扱いについて(実技) ・酸素療法器具、酸素流量計の取り扱いについて(実技) ・除細動、AEDの原理と取り扱いについて(実技) 	ネブライザー ヒーター組み立て DC放電 AED操作
令和4年7月25(月) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・生体情報モニターとパルスオキシメーターについて(実技) ・フットポンプ装置の原理とアラーム対応(実技) 	電極装着 モニタ入力 ストッキング装着 パッドの巻き方
令和4年8月30(火) 13:15~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・低圧持続吸引器の取り扱いについて(実技) ・マスク型人工呼吸器の取り扱いについて(実技) ・気管切開チューブの概要と管理(実技) 	セット方法 アラーム対処 マスクフィッティング・呼吸動作 気管切開チューブの取り扱い